

2月16日：銀行株の上昇とともに続伸

木曜日は銀行株に牽引され続伸したが、外国人投資家は売りに転じた。

VN 指数は 10.09 ポイント高の 1,058.29 ポイント (+0.96%) で引けた。火曜日まで売り圧力に押されて 4 日続落していたが、2 日間で 20 ポイント近くを取り戻した。

市場にはポジティブな雰囲気が漂い、上昇銘柄の数が下落銘柄の数を上回った。251 銘柄が上昇したのに対し、61 銘柄が下落した。

しかし、流動性は前日から減少した。

相場は銀行株を中心とする大型株が牽引した。大型株 30 銘柄で構成する VN30 指数は 11.92 ポイント上昇し、1,055.26 ポイント (+1.4%) で引けた。

同指数の 30 銘柄のうち、26 銘柄が上昇し、2 銘柄が下落、2 銘柄は変わらずだった。

ホーチミン市場を牽引した銀行株のうち、BIDV 銀行 (BID) が 2.3%、ベトナムバンク (CTG) が 2.77%、VP バンク (VPB) が 1.74% など目立った。

ホアファット・グループ (HPG) やビンググループ (VIC) も堅調で、市場のセンチメントを明るくした。

ハノイ取引所では HNX 指数が続伸し、2.87 ポイント高の 210.84 ポイント (+1.38%) で引けた。

ハノイ市場の出来高はおよそ 7,000 万株超で、売買代金は 1.2 兆ドン (4 億 73 百万ドル) だった。

しかし外国人投資家は売りに回り、ホーチミン市場で 1,095 億ドンを売り越した。ハノイ市場では 167 億ドンの買い越しだった。



ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。